

平成21年9月の結果 (二人以上の世帯)

二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり 277,110 円
 前年同月比 実質 1.0%の増加 前月比(季節調整値) 実質 0.1%の増加
 名目 1.5%の減少

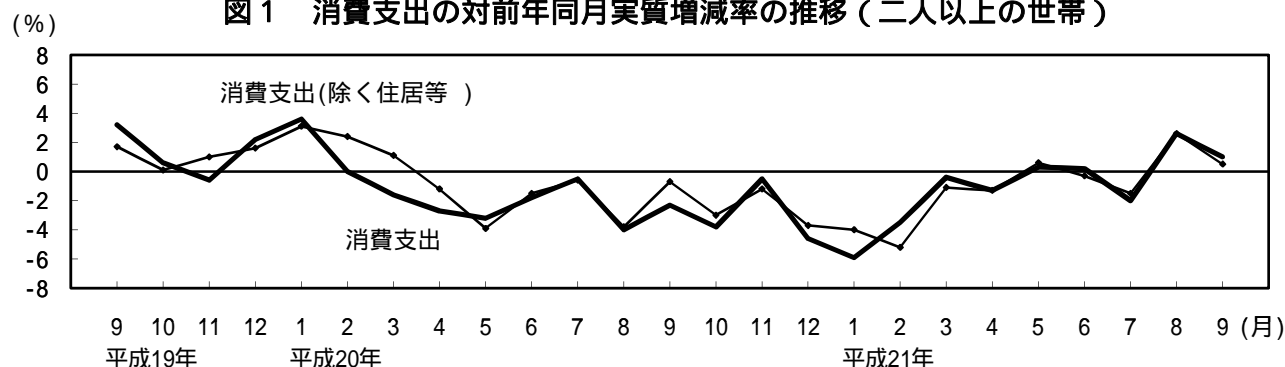
消費支出(除く住居等)は、
 前年同月比 実質 0.5%の増加 前月比(季節調整値) 実質 1.5%の増加

うち勤労者世帯の実収入は、
 前年同月比 実質 0.1%の減少

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

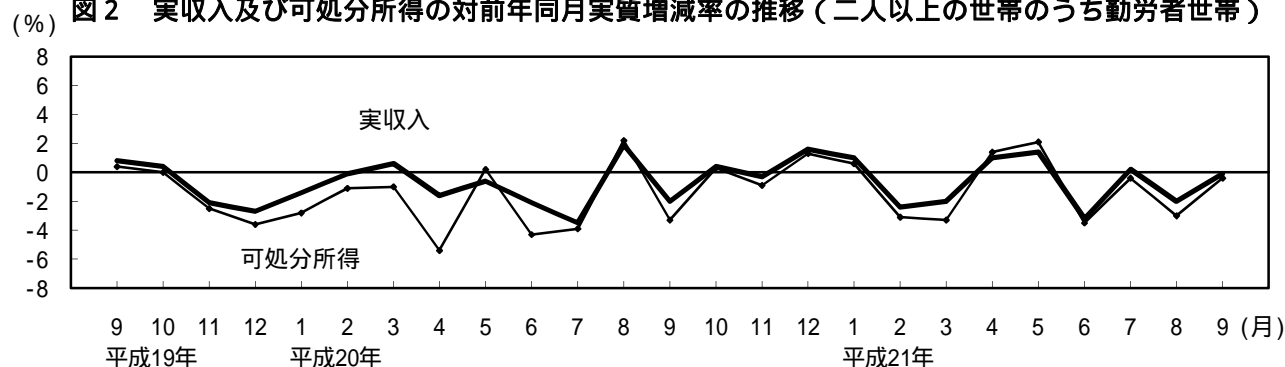
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成20年				平成21年								
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
消費支出	-2.3	-3.8	-0.5	-4.6	-5.9	-3.5	-0.4	-1.3	0.3	0.2	-2.0	2.6	1.0
消費支出(除く住居等)	-0.7	-3.0	-1.2	-3.7	-4.0	-5.2	-1.1	-1.3	0.6	-0.3	-1.5	2.6	0.5

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成20年				平成21年								
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実収入	-2.0	0.4	-0.3	1.6	1.0	-2.4	-2.0	1.0	1.4	-3.2	0.2	-2.0	-0.1
可処分所得	-3.3	0.3	-0.9	1.3	0.6	-3.1	-3.3	1.4	2.1	-3.5	-0.4	-3.0	-0.4
消費支出	-3.4	-6.0	1.2	-4.1	-5.7	-1.0	0.7	0.4	1.8	-0.9	-1.6	1.2	0.6
平均消費性向*	-0.1	-5.2	1.8	-2.5	-5.8	1.6	3.7	-1.0	-0.3	1.4	-0.9	3.5	0.8

*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成21年9月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	277,110	-1.5	1.0	1.0		2か月連続の実質増加
食 料	66,847	-0.3	0.2	0.04	<増 加> 調理食品, 飲料など	4か月ぶりの実質増加
住 居	14,935	-7.0	-6.8	-0.39	<減 少> 設備修繕・維持	2か月ぶりの実質減少
光 熱 ・ 水 道	17,964	-9.7	-0.7	-0.05	<減 少> 電気代, 上下水道料	6か月ぶりの実質減少
家具・家事用品	8,989	-7.2	-3.8	-0.13	<減 少> 寝具類, 室内装備・装飾品など	2か月ぶりの実質減少
被服及び履物	9,651	-3.7	-2.5	-0.09	<減 少> 洋服など	10か月連続の実質減少
保健医療	13,172	11.3	11.6	0.49	<増 加> 保健医療サービス, 医薬品など	2か月連続の実質増加
交通・通信	37,958	-2.7	3.6	0.51	<増 加> 自動車等関係費, 交通	4か月連続の実質増加
教 育	14,330	-2.4	-3.3	-0.17	<減 少> 授業料等	2か月ぶりの実質減少
教 養 娛 楽	30,565	-1.7	1.5	0.18	<増 加> 教養娯楽用耐久財, 外国パック旅行費	3か月連続の実質増加
その他の消費支出	62,700	1.0	(3.6)	(0.78)	<増 加> 交際費	18か月ぶりの増加

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

< 増加項目 >

実質寄与度

交際費	[0.68]	贈与金, 住宅関係負担費
自動車等関係費	[0.66]	自動車購入, 年極・月極駐車場借料
教養娯楽用耐久財	[0.51]	テレビ, パーソナルコンピュータ
保健医療サービス	[0.28]	他の入院料*, 医科診療代
家賃地代	[0.20]	民営家賃, 地代
医薬品	[0.13]		

< 減少項目 >

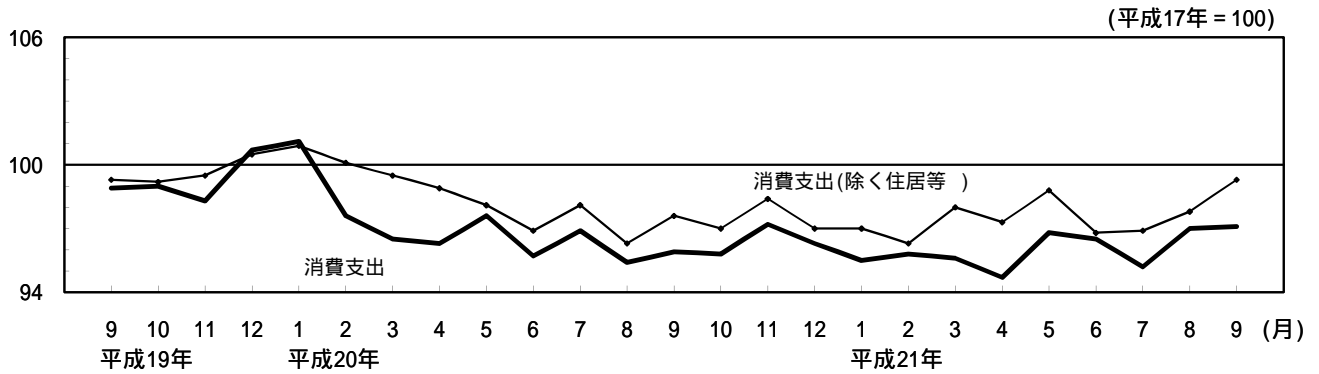
設備修繕・維持	[-0.59]	外壁・塀等工事費, 設備器具
通信	[-0.24]	固定電話通信料, 移動電話通信料
授業料等	[-0.23]	私立大学, 幼稚園
電気代	[-0.22]		
上下水道料	[-0.15]		

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

* 「他の入院料」とは、「出産入院料」以外の入院料をいう。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成20年				平成21年								
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
消費支出	95.9	95.8	97.2	96.3	95.5	95.8	95.6	94.7	96.8	96.5	95.2	97.0	97.1
対前月変化率(%)	0.5	-0.1	1.5	-0.9	-0.8	0.3	-0.2	-0.9	2.2	-0.3	-1.3	1.9	0.1
消費支出(除く住居等)	97.6	97.0	98.4	97.0	97.0	96.3	98.0	97.3	98.8	96.8	96.9	97.8	99.3
対前月変化率(%)	1.3	-0.6	1.4	-1.4	0.0	-0.7	1.8	-0.7	1.5	-2.0	0.1	0.9	1.5

注 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成21年9月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	422,120	-2.6	-0.1	-0.1	2か月連続の実質減少
世 帯 主 収 入	353,144	-2.0	0.5	0.41	2か月ぶりの実質増加
定 期 収 入	349,101	-2.2	0.3	0.22	4か月連続の実質増加
配 偶 者 の 収 入	49,872	-1.7	0.8	0.09	2か月連続の実質増加
う ち 女 性	49,410	-1.8	0.7	0.08	2か月連続の実質増加
他の世帯員収入	8,372	-24.8	-22.9	-0.59	8か月連続の実質減少
非 消 費 支 出	73,335	-1.3	-	-	3か月ぶりの減少
可 処 分 所 得	348,785	-2.9	-0.4	-	4か月連続の実質減少
消 費 支 出	301,796	-1.9	0.6	-	2か月連続の実質増加
平均消費性向(%)	86.5	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、74.0%で、前月に比べ、0.5ポイントの上昇となった。
		85.7	0.8		